ほっとホットフォトニュース

元プロ野球選手が枕崎の子どもたちに直接指導
～ホークスジュニアアカデミーによる野球教室を開催

11月13日、市営野球場においてNPO法人ホークスジュニアアカデミーの協力で、元プロ野球選手４名による野球教室が開催されました。

野球教室には、市内４小学校の野球スポーツ少年団が参加し、川﨑宗則さん、新垣渚さん、宮地克彦さん、田中瑞季さんの４名による直接指導という貴重な経験に、小学生球児たちは目を輝かせていました。また、最後までエラーしなかった選手だけが生き残るサバイバルノックでは、気合の入ったファインプレーに大きな歓声があがりました。

閉会式で、元プロ野球選手たちは「野球を楽しむことを忘れずに、辞めずに続けていってほしい」と話しました。

100歳おめでとうございます
～上園ユキエさん（田布川町）

11月27日に上園ユキエさんが、めでたく100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

上園さんは枕崎で生まれ育ち、若い頃は農業をしながら4人の子どもを育てました。趣味は電動カーで買い物に行ったり友達のところに行ってお話をしたりすることで、長生きの秘訣は「ストレスがなく、好きなように過ごすこと」と話します。

これからも元気で長生きしてください。

かつお節産業の持続的な発展を！
～かつお節サミット＆フォーラムを開催

11月24日、「いいふしの日」にちなみ市民会館で、かつお節サミット＆フォーラムが開催されました。

本市の水産加工業協同組合をはじめ指宿市山川、静岡県焼津の水産加工協同組合など国内各地から18人が集まり、それぞれの立場からかつお節の魅力、課題を語りました。成果として、資源、品質、製造技術など多方面から、かつお節産業を持続的に発展させるとした「枕崎かつお節宣言」が採択されました。会場の外では、市内の５つの飲食店がそれぞれ開発したかつお節を使ったカレーが無料で提供され、新たなかつお節の活かし方をＰＲしました。

古木秀治さんが瑞宝単光章を受章
～令和４年秋の叙勲

令和４年の秋の叙勲が発表され、本市出身で関東枕崎会会員の古木秀治（ひではる）さん（東京都・68）が瑞宝単光章を受章されました。

古木さんは、昭和48年に海事職技士補で採用され、42年の長きにわたり務めました。その間、昭和53年からは機関士として、平成４年からは機関長として県の水産行政に貢献してきました。

古木さんは「このたびは、はからずも瑞宝単光章の栄に浴し身に余る光栄でございます。県民の公僕として長年海上勤務し、先輩・同僚たちと県水産行政に取り組み続けてまいりましたものをこのようにご評価いただきましたこと、大変うれしく思っております」と受章の喜びを話しました。

きばらん海を題材に感動賞を受賞
～第20回KKBふるさとCM大賞2022

県内各市町村がふるさと自慢ＣＭを競う「第20回ＫＫＢふるさとＣＭ・動画大賞2022」の審査会が10月28日、ライカ南国ホールで開催されました。

第20回目の節目となった今回は、30秒のCM部門と時間制限のない動画部門があり、県内から24市町村が参加。本市はきばらん海を題材にした作品「枕っちか！」を出品し、感動賞（副賞として20本のスポット放送）を受賞しました。

ことばっておもしろい！本で伝わる新たな世界
～ふれあい図書館まつりを開催

11月23日、サン・フレッシュ枕崎でふれあい図書館まつりが開催されました。

読書講演会では、アメリカ出身の詩人アーサー・ビナードさんが「クラムボンてなんじゃろう」と題して参加した子どもたちに語りかけながら、ことばのおもしろさを伝えていました。

その後、今年度の読書感想文コンクールの表彰式があり、市内小・中・高等学校の受賞者67名が表彰されました。受賞者を代表して特選を受賞した別府小学校６年の俵積田梨愛さんが作品を発表しました。

南薩地区母子寡婦福祉研修会を開催

■12月４日、ひとり親家庭および寡婦の方やその関係者がお互いに協力し合いながら福祉の向上を図ろうと、妙見センターで南薩地区母子寡婦福祉研修会が開催され、花の寄せ植え教室や情報交換などを行い交流を深めました。

枕崎少年少女合唱団第14回定期演奏会

■11月27日、翔風館で枕崎少年少女合唱団の定期演奏会が開催され、保護者など関係者が集まりました。合唱曲や2022年ホットメドレーのほかミュージカル「竹取物語」など表情豊かに披露しました。

妙見保育園でモモカンドンと田の神様に豊作祝い

■11月30日、妙見保育園の子どもたちがついた餅を引っ張り合い豊作を祈る「モモカンドン」の祭事を行いました。その後、豊作のお礼に田の神様にちぎった餅をくっつけ、来年の豊作を祈りました。

「かごしま 夢 有為塾」地域学習会を開催

■12月３日、お魚センターおよび市内鰹節工場で鹿児島県の未来を担う青少年の志を育む事業「かごしま 夢 有為塾」の地域学習会が開催され、南薩を中心に集まった中学、高校生が水産業の発展について真剣に話し合いました。